

特別天然記念物指定地に指定され六八年 いま新たな世界に

# NEO 菊花石展

## 石原コレクションを中心に



※菊花石について

展示場所 大阪府立中之島図書館 3階 展示室（入場無料）

展示期間 令和2年10月5日（月）～10月30日（金）

開館時間 月曜日～金曜日 9時～20時・土曜日 9時～17時

休館日 日曜日・祝日・10月8日（木）



[共催] 地花会・大阪府立中之島図書館 指定管理者 株式会社アスウェル

[展示協力] 岐阜県本巣市 桜資料館 兵庫県豊岡市 玄武洞ミュージアム 岐阜県山県市 石神茂寛  
岐阜県揖斐郡 杉山和彦 三重県員弁郡 中山雅幸 群馬県甘楽郡 石井郁雄 敬称略  
その他、愛好家各位のご協力頂きました。

資料館及び愛好者のコレクションは諸般の事情により、写真展示となります。

### ●お問合せ

**大阪府立中之島図書館** (国指定重要文化財)  
指定管理者 **株式会社アスウェル**

住所：大阪府大阪市北区中之島 1-2-10 1F 管理事務所  
TEL：06-6203-0474 (図書館代表) / FAX：06-7222-3894  
HP：<http://www.nakanoshima-library.jp> (図書館外部サイト)



### ●図書館開館時間

・月曜日～金曜日 / 9:00-20:00  
・土曜日 / 9:00-17:00

### ●図書館休館日

●日曜日・祝日  
●3月・6月・10月の第2木曜日  
●12月29日から翌年の1月4日まで



### ●交通アクセス ※大阪役所東隣

・Osaka Metro 御堂筋線「淀屋橋」駅・京阪本線「淀屋橋」駅  
(1号出口) 北東へ約300m  
・京阪中之島線「大江橋」駅(6番出口) 東へ約300m  
・京阪中之島線「なにわ橋」駅(1番出口) 西へ約300m

※図書館に駐車場はございませんので、公共交通機関をご利用ください。

## 梶尾谷の菊花石

揖斐川の支流、根尾川の上流部、旧根尾村一帯を根尾谷とよんでいます。

根尾谷は、春ともなれば、五穀豊穡を願う神事が執り行われます。

そして、根尾谷の薄墨桜が花開きます。

菊花石は明治10年、伊藤圭介博士編纂の「日本産物志」に掲載され、以後文人墨客の愛好するところとなりました。

昭和16年、天然記念物の指定にあたり苦慮されました。この頃、既に市中に菊花石がある事をふまえて、舟伏山の谷、初鹿谷の一部、14ヘクタールを地域指定されました。そして、昭和27年 根尾谷断層とともに特別天然記念物に追加指定されましたが、菊花石層は指定地以外にも何箇所もあり採石されてきました。

舟伏山の更に奥地に赤倉山があります。この山から菊花石が発見されたので、昭和37年から採石許可をとり、採石されました。昭和53年に露天採石になり、大量の菊花石を産出して索道で降ろすので、母岩が大きのまま山から取り出されました。その頃、根尾谷には四軒の専門店があり、揖斐や谷汲の専門店にも母岩が溢れていました。

平成になると菊花石の産出が激減して、膨大な残土処理に採石業者は赤字覚悟で採石していました。そして、平成14年に採石が終わりました。

奇をてらうことなく、自然の調和美を感じとり、日本人が忘れた自然感を取り戻したので赤倉山の採石も意義があると思います。

## 自然の花

初めて菊花石を見た人達は花火を重ね合わせます。

私も花火に重ね、水の流れに重ね、自然に重ねて観ています。菊花石の生成はマグマが噴出する時に、石灰岩を溶かし込んで流れました。この流れを「樋」（ひ）といいます。樋は山の八合目辺りから裾野まで流れました。その中で出来た母岩は石の流れを持っています。

マグマの流れが止まると、石灰質の粒子が核を作り、その核がマグマの上や巻き込む層に沿って集まり、集合核を形成します。マグマが冷えると集合核を圧縮させ、圧縮限界に達すると弾けます。

花火は炸薬のまわりに星を綺麗に並べて作るのですが、花火が綺麗に開くのですが、菊花石の集合核はランダムに集まり、圧縮して弾けるので、集合核が押し合って様々な芯を作ります。そして、弾けた核の一つ一つが波動を伸ばすので、花卉の組織が揃って花が出来るのです。

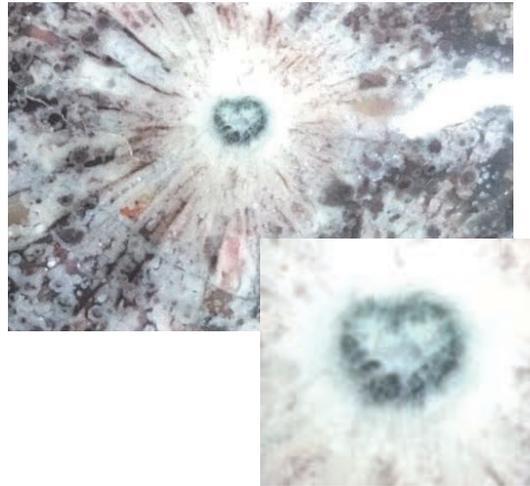
この花と母岩を長い時間が瑪瑙に置き換え、美しい色彩が彩ったのです。紅白に彩る菊花石や孔雀菊花石などは、考えが及ばない深い神秘を秘めています。



根尾東谷川、舟伏山（1040m）を遠望する。水も大気も石も清冽です。



赤倉山950m 平成5年頃 採石は厳しく危険な作業でした。男のロマンを充たしたので続けられたのです。



ハートの芯 集合核がハート状に集まり、外からの圧力によって互いに核が押し合い弾けました。小さな核の名残がハート状に並んでいます。



軟らかい母岩は、全てが軟らかく出来ています。花の芯が無いのは、花卉の中に同化したためです。